

銚子の色々な 夏の神事 見てきました！！

その1

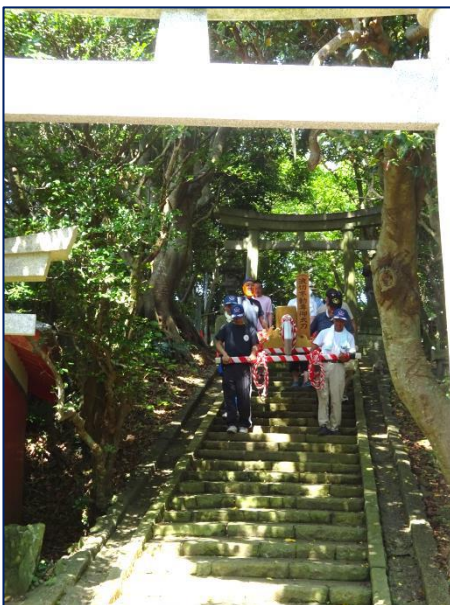
平成 29 年 7 月 1 6 日 (日) 黒生町

おたち 御太刀祭り



江戸末期、豊漁を願って不動明王の利剣を模した御太刀作って、和田不動尊に奉納したのが始まりと言うことです。以前は毎年2月の初午に御太刀を担ぎ、地区内の船主宅を廻って海難除けと大漁を祈願し、浜降りをしていましたそうです。

現在は毎年7月の海の日近くの日曜日に、黒生大神宮にて神職による儀式の後、御太刀を担ぎ出し、黒生漁港にてお潮取りを行い、潮鼓會のお囃子と共に町内を廻ります。



黒生大神宮から黒生漁港へ
階段は男性にお任せして、
子供たちも頑張ってお担ぎます！！



浜降り (お潮取り)



黒生町の若手の皆さんが、お潮取！海に入ります。
樗で作った御太刀は見た目以上に重いんです(+_+)！！

その2

平成 29 年 8 月 6 日 (日) 銚子漁港
おおしお
大潮祭り



早朝の川口神社の境内、人！人！人！
混雑しています



朝霧の中、川口神社の階段を順に
降りてくる様は、荘厳な雰囲気です。



旧暦 6 月 15 日に当たる日に、大漁を祈願して漁業関係者が
大神輿を担ぎ大漁・海上安全を祈願するお祭りです。
大神輿(2 基)は、川口神社(6 時 30 分頃)を出て、
ウオッセ～東銀座～銚子港神社～第 1 市場～浜通り～
第 2 市場を經由して練り歩きます。



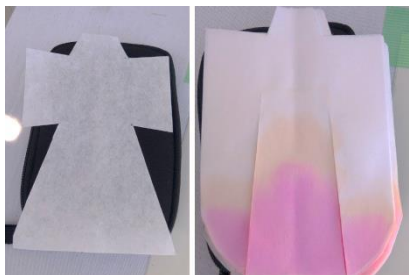
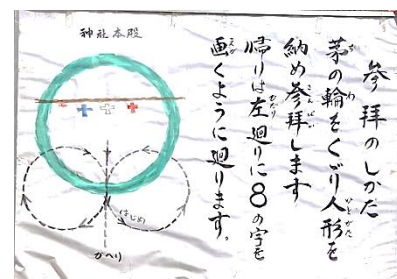
その3

平成 29 年 8 月 9 日 (水) 新生町

なごしのはらい 峯神社 「夏越の祓い」

～茅の輪 (ちのわ) くぐり～

毎年 8 月 5 日に新生町にある峯神社で、「夏越の祓い」という神事が行われます。1 年の悪事、災難、罪を除き、心身を清め、安全を祈願するお祭りて、人形に名前と年を書き、茅の輪をくぐり参拝します。帰りは 8 の字を書くように廻ります。午後 7 時ころから、人形を収めた藁の船を利根川に流す儀式を行います。(※現在は利根川まで廻りますが、船は持ち帰ります。)



人形は男性女性があります。

